

2018 年度生活経済学会総会資料

I 2017 年度事業報告及び同収支決算報告について（第 1 号議案）

2017 年度事業報告、2017 年度同決算報告、会計監査報告について説明があり、異議なく承認された。

第 1 2017 年度事業報告（2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日）

1 会員の現状

2018 年 3 月 31 日現在の会員数は次のとおり。

会員種別	2017 年度	2016 年度	増 減
正会員	577 名	583 名	△6
学生会員	12	14	△2
準会員	27	26	1
名誉会員	19	17	2
賛助会員	8 (83 口) 法人	8 (83 口) 法人	0
計	643	648	△5

2 研究大会の開催

第 33 回（2017 年度）研究大会を開催した。

開催日 2017 年 6 月 24 日（土）～25 日（日）

会 場 東北福祉大学（仙台市）

3 地方部会の開催

2017 年度の各部会を次のとおり開催した

○北海道部会 《部会長 押谷 一 氏（酪農学園大学）》

開催日 2017 年 10 月 28 日（土）

会 場 酪農学園大学 C1-202 教室

○東北部会 《部会長 吉田 浩 氏（東北大学）》：2017 年度実施なし

○関東部会 《部会長 駒村 康平 氏（慶應義塾大学）》

開催日 2017 年 11 月 18 日（土）

会 場 慶應義塾大学日吉キャンパス 第 4 校舎 独立館

○中部部会 《部会長 鎌田 繁則 氏（名城大学）》

第 1 回研究大会

開催日 2017 年 11 月 25 日（土）

会 場 愛知大学名古屋キャンパス M2001・M2002 教室

第 2 回研究大会（小研究会）

開催日 2018 年 3 月 17 日（土）

会 場 岐阜大学教育学部 B101 教室

○関西部会 《部会長 所 道彦 氏（大阪市立大学）》

開催日 2017年12月2日（土）

会場 大阪市立大学梅田サテライト小セミナー室

関西部会運営委員会主催視察

視察日 2018年3月19日（月）

視察先 兵庫県神河町（JR 播但線・寺前駅）

○中四国部会 《部会長 西垣 鳴人 氏（岡山大学）》

開催日 2017年11月25日（土）

会場 広島経済大学立町キャンパス 131 教室

○九州部会 《部会長 永田 邦和 氏（鹿児島大学）》

開催日 2017年12月2日（土）

会場 鹿児島大学法文学部 1 号館 202 号教室（郡元キャンパス）

4 総会・理事会・担当理事会の開催

2017年度は、総会・理事会・担当理事会を次のとおり開催し、すべての議事事項が決議・承認された。

会議	開催日	開催場所
2017年度総会	2017年6月24日	東北福祉大学
第84回理事会	2017年6月23日	東北福祉大学仙台駅東口キャンパス
第74回担当理事会	2017年5月19日～29日	メール持ち回り会議
第75回担当理事会	2017年6月23日	東北福祉大学仙台駅東口キャンパス
第76回担当理事会	2017年8月4日～14日	メール持ち回り会議
第77回担当理事会	2017年9月24日	ゆうちょ財団会議室
第78回担当理事会	2017年11月17日～27日	メール持ち回り会議
第79回担当理事会	2017年12月21日～28日	メール持ち回り会議
第80回担当理事会	2018年2月10日	ゆうちょ財団会議室

5 共同研究助成について

生活経済学会活性化施策として、2014年度より各部会を単位とした共同研究助成制度を設けている。2017年は以下のとおり助成を行った。

（敬称略）

代表者(所属先)	押谷 一（酪農学園大学農食環境学群環境共生学類）
所属部会	北海道部会
メンバー	松本 懿（地域政策研究機構）、深澤 史樹（酪農学園大学）
研究テーマ	北海道・ニセコ町におけるまちづくりに関する分析・再評価
助成費用	142,400円

6 『生活経済学研究』の発行

『生活経済学研究』（第46巻）及び（第47巻）を発刊した。

NO.	発行年月	掲載内容	発行部数
46巻	2017年9月	論文4編、共同研究助成報告1編 第33回研究大会共通論題パネルディス カッション記録 等	700部
47巻	2018年3月	論文9編、共同研究助成報告1編 等	700部

7 学術交流委員会の活動について

(1) 「生活経済教育」を軸とした学術交流活動

- ・第33回研究大会テーマ別分科会において報告した。テーマ「大学における金融教育第2回」（2017年6月25日：東北福祉大学）

(2) 生活科学系コンソーシアム参加

- ・第22回生活科学系コンソーシアム会議（2017年9月26日 日本学術会議）への出席（重川委員）
- ・第23回生活科学系コンソーシアム会議、第6回生活科学系シンポジウム（2017年12月26日 共立女子大学）への出席（上村委員）
- ・第24回生活科学系コンソーシアム会議、生活科学系コンソーシアム博士課程論文発表会（2018年3月24日 お茶の水女子大学）への出席（上村委員）

8 企画委員会の活動について

(1) 第8回企画委員会（2017年6月24日 9時～10時 東北福祉大学）

- ・編纂プロジェクトチームによる学会編著「地域社会の創生と生活経済」刊行についての意見聴取。
- ・「次期企画」について米山委員より提案があった。

(2) 第9回企画委員会（2017年9月24日 12時～13時：ゆうちょ財団会議室）

- ・編纂プロジェクトチーム：米山・小笠原・上村委員による次期企画についての検討を行った。

第2 2017年度収支決算報告（2017年4月1日～2018年3月31日）

2017年度収支決算書

（単位：円）

収入の部			
科目	2017年度決算額（A）	2017年度予算額（B）	増減額（A－B）
《基本財産運用収入》	2,012	8,000	▲5,988
基本財産利息収入	2,012	8,000	▲5,988
《会費収入》	6,051,616	5,988,400	63,216
正会員会費収入	4,275,616	4,190,400	85,216
学生会費収入	44,000	60,000	▲16,000
準会員会費収入	72,000	78,000	▲6,000
賛助会員会費	1,660,000	1,660,000	0
《その他収入》	444,022	456,000	▲11,978
懇親会収入	204,000	240,000	▲36,000
投稿料	85,000	80,000	5,000
掲載料	65,000	45,000	20,000
補助金	50,000	50,000	0
広告掲載料	40,000	40,000	0
受取利息	22	1,000	▲978
雑収入	0	0	0
収入合計	6,497,650	6,452,400	45,250
前期繰越	10,080,426	10,080,426	0
合計	16,578,076	16,532,826	45,250
支出の部			
科目	2017年度決算額（A）	2017年度予算額（B）	増減額（A－B）
《管理費》	3,672,739	3,703,800	▲31,061
事務委託費	2,980,800	2,980,800	0
会議費	10,721	20,000	▲9,279
会費会合費	45,000	45,000	0
交通費	600,490	600,000	490
通信費	26,966	20,000	6,966
印刷・製本費	0	20,000	▲20,000
諸謝金	0	0	0
租税公課	357	2,000	▲1,643
消耗品費	1,379	10,000	▲8,621
雑費	7,026	6,000	1,026
《事業費》	3,086,485	4,272,000	▲1,185,515
大会・総会開催費	743,065	800,000	▲56,935
懇親会支出	259,200	240,000	19,200
部会開催費	533,034	1,002,000	▲468,966
学会誌発行費	1,192,482	1,000,000	192,482
学会賞費	29,376	30,000	▲624
ホームページ関係費	186,928	200,000	▲13,072
活性化推進経費	142,400	1,000,000	▲857,600
雑費	0	0	0
支出合計	6,759,224	7,975,800	▲1,216,576
予備費		8,557,026	
次期繰越	9,818,852	-----	
合計	16,578,076	16,532,826	45,250

貸借対照表
(2018年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	9,742,931	流動負債	52,200
現金	12,049	前受金	52,200
振替	159,196	預り金	0
通常貯金	991,161	未払金	0
定額貯金	8,000,000		
ニュー定期貯金	0		
国債(ゆうちょ銀行)	0		
普通預金(みずほ銀行)	451,283		
普通預金(大和ネクスト)	21,477	負債合計	52,200
有価証券	0	正味財産の部	
仮払金	87,765	科目	金額
未収金	20,000	基本財産	50,000,000
その他固定資産	50,128,121	基本財産	50,000,000
投資有価証券	30,000,000	剰余金	
定期預金	20,128,121	次期繰越	9,818,852
		正味財産合計	59,818,852
資産合計	59,871,052	負債・正味財産合計	59,871,052

会計監査報告

2017年度生活経済学会決算について、決算報告書及び関係帳簿
により監査した結果、正確かつ適正であったことを認めます。

2018年4月23日

監事 石川 元一 (印)

監事 齋藤 香里 (印)

II 「生活経済学会活性化施策」について（第2号議案）

以下の生活経済学会活性化施策項目については、第16期体制においては廃案としたが、選挙にかかるコスト等を踏まえ3年で良いとの意見もあり、再度継続審議とすることについて説明がなされ異議なく承認された。

活性化の各施策	取り組み状況	今後について
8 理事や委員会委員の任期を3年にする。ただし、連続して2期を超える場合を除き、再任を妨げない。また、編集委員会については業務を考慮し、「編集委員の任期は従来どおり2年とする」という意見もあった。	担当理事会において度々検討し、議論をつくしてきたが、「理事や委員会委員の任期を3年とすること」については、承認を得るまでに至らなかったとして第16期体制では廃案としたが、再度継続審議とする意見が出された。	現状の「任期2年」では、就任の翌々年に任期満了となり事業計画を実施する前に交替する状況である。また、選挙にかかるコストを考えても3年で良いとの意見もある。実際任期は3年としている他学会の例も少なくないことから、今後も継続して審議していく。

III 生活経済学会会則の改正について（第3号議案）

会則の所要の改正について、説明があり、異議なく承認された。

生活経済学会会則（新旧比較表）

条・項	新	旧
第2条	(事務局) 本会は、事務局を東京都千代田区神田三崎町3-7-4に置く。	(事務局) 本会は、事務局を東京都千代田区三崎町3-7-4に置く。

IV 2017年度名誉会員の推薦について（第4号議案）

2017年度名誉会員6名の推薦について説明があり、異議なく承認された。

(五十音順・敬称略)

氏名	勤務先等	推薦者
えじり ゆきお 江尻 行男	東北福祉大学 名誉教授	東北部会長 吉田 浩
かねこ くにはこ 金子 邦彦	明治大学 教授	関東部会長 駒村 康平
かまえ ひろし 釜江 廣志	一橋大学 名誉教授	関東部会長 駒村 康平
かもいけ おさむ 鴨池 治	東北大学 名誉教授 東北福祉大学 名誉教授	東北部会長 吉田 浩
きだ えいじろう 喜田 栄次郎	岡山商科大学 名誉教授	中四国部会長 西垣 鳴人
ふじの つぐお 藤野 次雄	横浜市立大学 名誉教授	関東部会長 駒村 康平

V 2018 年度事業計画及び同収支予算案について（第 5 号議案）

2018 年度事業計画案、2018 年度収支予算案について説明があり、異議なく承認された。

第 1 2018 年度事業計画（2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日まで）

1 研究大会の開催

2018 年度研究大会を次のとおり開催する。

開催日：2018 年 6 月 9 日（土）～10 日（日）

会 場：岐阜大学全学共通棟

共通論題「人口減少社会における暮らしと経済」

自由論題研究報告・共同研究助成報告

2 部会の開催

2018 年度の各部会を次のとおり開催する。

	開催月日	開催場所
・北海道部会	10 月 13 日（土）	未定
・東北部会	8 月 27 日（月）	いわて県民情報交流センター（アイーナ）
・関東部会	11 月 24 日（土）	嘉悦大学
・中部部会	11 月 24 日（土）	名城大学
・関西部会	12 月 15 日（土）	関西学院大学大阪梅田キャンパス
・中四国部会・九州部会（合同開催）	12 月 1 日（土）	下関市立大学

3 『生活経済学研究』誌の発行

『生活経済学研究』（第 48 巻）及び同（第 49 巻）を発刊する。

4 学術交流委員会の活動について

「生活経済教育」を軸とした学術交流活動を継続して行う。

5 企画委員会の活動について

生活経済学の体系化に関する調査・研究・編纂を継続して行う。

6 総会・理事会・担当理事会の開催について

会 議	開 催 日	開催場所
2018 年度総会	2018 年 6 月 9 日	岐阜大学
第 85 回理事会	2018 年 6 月 9 日	岐阜大学
第 81 回担当理事会	2018 年 5 月 12 日	ゆうちょ財団会議室
第 82 回担当理事会	2018 年 6 月 9 日	岐阜大学

※第 83 回担当理事会以降の開催日、開催場所は未定

第2 2018年度収支予算案 (2018年4月1日~2019年3月31日)

2018年度収支予算案

(単位:円)

収入の部			
科目	2018年度予算額	(参考) 2017年度予算額	(参考) 2017年度決算額
《基本財産等運用収入》	2,000	8,000	2,012
基本財産等利息収入	2,000	8,000	2,012
《会費収入》	6,226,000	5,988,400	6,051,616
正会員会費収入	4,440,000	4,190,400	4,275,616
学生会費収入	48,000	60,000	44,000
準会員会費収入	78,000	78,000	72,000
賛助会員会費	1,660,000	1,660,000	1,660,000
《その他収入》	734,000	456,000	444,022
懇親会収入	544,000	240,000	204,000
投稿料	85,000	80,000	85,000
掲載料	65,000	45,000	65,000
補助金	0	50,000	50,000
広告掲載料	40,000	40,000	40,000
受取利息	0	1,000	22
雑収入	0	0	0
収入合計	6,962,000	6,452,400	6,497,650
前期繰越	9,818,852	10,080,426	10,080,426
合計	16,780,852	16,532,826	16,578,076
支出の部			
科目	2018年度予算額	(参考) 2017年度予算額	(参考) 2017年度決算額
《管理費》	3,905,800	3,703,800	3,672,739
事務委託費	2,980,800	2,980,800	2,980,800
会議費	20,000	20,000	10,721
会費会合費	45,000	45,000	45,000
交通費	800,000	600,000	600,490
通信費	20,000	20,000	26,966
印刷製本費	20,000	20,000	0
諸謝金	0	0	0
租税公課	0	2,000	357
消耗品費	10,000	10,000	1,379
雑費	10,000	6,000	7,026
《事業費》	4,829,000	4,272,000	3,086,485
大会・総会開催費	900,000	800,000	743,065
懇親会支出	544,000	240,000	259,200
部会開催費	975,000	1,002,000	533,034
学会誌発行費	1,200,000	1,000,000	1,192,482
学会賞費	10,000	30,000	29,376
活性化推進経費	1,000,000	1,000,000	142,400
ホームページ関係費	200,000	200,000	186,928
雑費	0	0	0
支出合計	8,734,800	7,975,800	6,759,224
予備費	8,046,052	8,557,026	-----
次期繰越	-----	-----	9,818,852
合計	16,780,852	16,532,826	16,578,076
	単年度(収入-支出)	単年度(収入-支出)	単年度(収入-支出)
	▲1,772,800	▲1,523,400	▲261,574

VI 報告事項

1 第18期役員選挙にかかる選挙管理委員会の設置について

第18期役員選挙にかかる選挙管理委員会を設置について報告があった。

委員長及び委員は以下のとおり。

第18期生活経済学会選挙管理委員会

(敬称略、五十音順)

氏名	所属	部会
浅井 義裕	明治大学	中部
天野 晴子	日本女子大学	関東
和泉 徹彦	嘉悦大学	関東
齋藤 香里	千葉商科大学	関東
永田 邦和 ※	長野県立大学	九州

※委員長

2 2017年度学会賞等選考結果について

2017年度学会賞等選考結果について報告があった。学会賞等選考委員会委員、開催期間、審査結果は以下のとおり。

(1) 生活経済学会賞等選考委員会 (五十音順・敬称略)

委員長 宮村 健一郎
委員 佐藤 康仁
菅原 浩信
所 道彦
家森 信善

(2) 開催期間 (メールによる会議)

2017年10月10日(火)～10月24日(火)

(3) 選考結果

- ① 生活経済学会特別功績賞 該当なし(推薦なし)
- ② 生活経済学会賞 該当なし(推薦なし)
- ③ 生活経済学会推薦図書賞 該当なし(推薦なし)
- ④ 生活経済学会奨励賞(50音順)
 - ・浅井 義裕 氏(明治大学商学部 准教授
カリフォルニア州立大学ノースリッジ校客員研究員:当時)
 - ・村上 恵子 氏(県立広島大学経営情報学部 准教授)

3 新入会員の承認について

第76回担当理事会(2017年8月14日)から第81回担当理事会(2018年5月12日)において承認された会員について報告があった。

また、理事会に先立ち開催された第82回担当理事会において、4名の正会員の入会が承認されたことが報告された。

第 76 回担当理事会から第 81 回担当理事会において承認された会員

会員種別	会員数
正会員	14 名
学生会員	7 名
準会員	2 名
賛助会員	1 法人 (3 口)

4 退会について

2017 年度については、「2017 年度限りで退会」の申出により、「正会員 18 名、準会員 1 名」の計 19 名の退会が報告された。

また、生活経済学会会則第 7 条 (2) に基づき、「正会員 7 名」を退会したものとみなすこととした。

5 学会誌『生活経済学研究』の編集方針等について

編集委員会で検討された、学会誌『生活経済学研究』への推薦論文の取扱いについて、及び、ワーキングペーパー等既公刊のテンタティブ・ペーパーの学会誌への投稿にかかる取扱いについて報告があった。

6 第 35 回研究大会開催について

第 35 回研究大会の開催月日と開催場所について、報告があった。

開催月日 2019 年 6 月 22 日 (土) ~ 23 (日)

開催場所 東洋大学